

地域貢献型学生プロジェクト



野々市市発行パンフレットの英語版作成

金沢工業大学 Design for the Community

英語版
パンフレット
完成!

インタビューの様子



15人の野々市在住
外国人に
インタビューした

機械・電気・化学など様々な分野を専攻する工大生8人で何が市民に
求められているかを調査し、解決する方法を考え、作成するプロジェクト

観察や体験による
Empathy
(共感)

現実・行動

作りながら考える
Prototype & Test
(プロトタイプ
&テスト)



分析中



調査の結果を
一つ一つ
書き出して
いく

デザイン思考のプロセス

聞き取りや観察から
何が求められているか
見極め、それを
作ってみる

試作品を見せて
何度も確認



市との打合せ

共感マップ作成



交通とスポーツ施設に
関する悩みが目立つ

文脈を組みかえ
ながら考える
Definition
(問題定義)

思考・感情

知的相互作用を
促進させる
Co-creation
(共創)

松下 (2014)より抜粋

大学で培った
英語力を
駆使して翻訳!



翻訳作業

すべての過程で英語・日本語両方のコミュニケーション能力が
試されました。国境や立場を越えた協働作業となりました。